

2022年5月23日
イオン株式会社
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

～イオンは戦争に反対します～ 『イオン ウクライナ子ども救援募金』 合計9億3,331万円を贈呈

イオンは、突然の争いに巻き込まれ慣れない避難生活を余儀なくされている子どもたちを支援するため、3月8日（火）より4月30日（土）まで『イオン ウクライナ子ども救援募金』を実施しました。

皆さまから寄せいただいた募金は、合計4億6,665万6,366円となりました。温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。

この皆さまからの善意に、イオン株式会社及び公益財団法人イオンワンパーセントクラブから同額の寄付金4億6,665万6,366円を加えた合計9億3,331万2,732円を、公益財団法人 日本ユニセフ協会に贈呈しました。

イオンは、平和の追求を基本理念におき、あらゆる戦争に反対します。一日も早く、ウクライナの子どもたちが安心して暮らせる日々が戻ることを心より願っています。

記

【イオン ウクライナ子ども救援募金贈呈の概要】

実施期間：2022年3月8日（火）～4月30日（土）

贈呈金額：合計 9億3,331万2,732円

お客様募金 4億6,665万6,366円

イオン寄付金 4億6,665万6,366円

募金方法 ①店頭 全国のイオングループの店舗1万店舗以上

②イオン銀行口座を活用した募金

③イオンカードおよびポイントを活用した支援募金

④WAON POINTを活用した支援募金

募金贈呈先：公益財団法人 日本ユニセフ協会



※5月23日公益財団法人日本ユニセフ協会 専務理事の早水研さまに贈呈いたしました。

＜参考＞

イオンワンパーセントクラブと日本ユニセフ協会とのこれまでの取り組み

「平和な社会の実現には基礎教育の充実が不可欠」という想いのもと、学校建設支援事業を実施し、2001年より日本ユニセフ協会とのパートナーシップを開始。2010年からは、小学校が整備される一方で、カンボジアとラオスの2カ国でユニセフの水と衛生活動を支援するセーフウォーターキャンペーンを開始。現在は、学校建設支援キャンペーンを通じたミャンマーの教育支援、ならびにカンボジア、ミャンマーにおけるセーフウォーターキャンペーンを行っています。

ユニセフについて

ユニセフ(UNICEF：国際連合児童基金)は、すべての子どもの権利と健やかな成長を促進するために活動する国連機関です。現在約190の国と地域※で、多くのパートナーと協力し、その理念を様々な形で具体的な行動に移しています。特に、最も困難な立場にある子どもたちへの支援に重点を置きながら、世界中のあらゆる場所で、すべての子どもたちのために活動しています。(www.unicef.or.jp)

※ユニセフ国内委員会(ユニセフ協会)が活動する33の国と地域を含みます。

日本ユニセフ協会について

公益財団法人 日本ユニセフ協会は、先進工業国33の国と地域にあるユニセフ国内委員会のひとつで、日本国内において民間として唯一ユニセフを代表する組織として、ユニセフ活動の広報、募金活動、政策提言(アドボカシー)を担っています。(www.unicef.or.jp)

以上